

(京都市新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料)

令和 3 年 4 月 ● 日

●● 御中

京都市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（京都市長） 門川 大作

新型コロナウイルス感染症の感染再拡大防止に向けた
注意喚起について（緊急依頼）

平素は、京都市政に御理解・御協力を賜り、御礼申しあげます。

3月以降、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が激増しており、大阪・兵庫では、「まん延防止等重点措置」が初適用されるとともに、京都においても、4月5日から再び飲食店等に対する営業時間の短縮が要請されることとなりました。

このまま感染拡大が続いた場合、事業活動はもちろん、市民の皆様の健康やいのち、生活に再び大きな危機が訪れかねない状況にあります。

こうした状況を踏まえ、本市では、事業者の皆様に向け、今一度感染防止対策を徹底いただくお願いのメッセージを発出（別添参照）します。また、特に感染が広まっている若者を対象とした感染予防啓発動画を作成しております（4月9日に本市HPで公開予定）。是非、ご覧いただきますようお願いします。

感染の再拡大を防ぐことこそが最大の経済対策です。

これまでから、国、京都府、関係機関等と協議を重ねて取り組んできましたが、改めて、「いのちと健康を守ること」と、「京都経済の回復」の両立に向け、感染拡大防止の取組を徹底いただきたく、緊急にお願いするものです。

貴団体会員企業・事業所の皆様への周知について、御理解・御協力をよろしくお願ひします。

事業者の皆様へ緊急のお願い ～新型コロナウイルス感染症の再拡大を防ぐために～

【3月以降に感染再拡大、今が第4波を防ぐ瀬戸際】

- 3月以降、感染者数が激増。
- 大阪・兵庫では、「まん延防止等重点措置」が初適用。
- 京都市内でも、今週（3月31日まで）の新規感染者数は前週の2倍となり、4月5日から再び飲食店等に対する営業時間の短縮を要請。
⇒ 感染拡大が続いた場合、事業活動はもちろん、市民の皆様の健康やいのち、生活に再び大きな危機が訪れかねない状況。

【人の動きが活発になる今こそ、改めて感染防止対策の徹底を】

入社・人事異動など、人の動きが活発になる年度初めのこの時期に、従業員の皆様に、以下の点について今一度徹底をお願いします。

- ① **基本的な感染予防対策**の徹底
例) マスク着用（特に会話時）、手洗い、身体的距離の確保、3密回避、従業員の毎日の健康観察、体調不良者は出勤を控える
- ② **外食時の「黙食」をはじめとする飲食時のマナー**への御協力
例) 感染防止対策を徹底している店舗等の利用、会話時のマスク、入退店時の手指消毒、大声で話さない、2時間・4人までを目安
- ③ **大人数の飲食等の自粛**
例) 歓送迎会、花見の宴会、カラオケ（大人数での飲食等の場で、かつ接触の増加や飛沫が飛びやすい状況）

- 職場での密を回避するため、**時差出勤、テレワーク、休暇取得等の推進**をお願いします。
- **業界ごとのガイドライン**の遵守について、再度確認をお願いします。

☆ 感染リスクが高まる「5つの場面」の紹介をはじめ、日常の感染予防に役立つ動画も作成中です（4月9日に本市HPで公開予定）。

感染の再拡大を防ぐことこそが最大の経済対策です！

“いのちと健康を守る”と“京都経済の回復”的
両立に向け、皆様の御理解・御協力をお願いします。